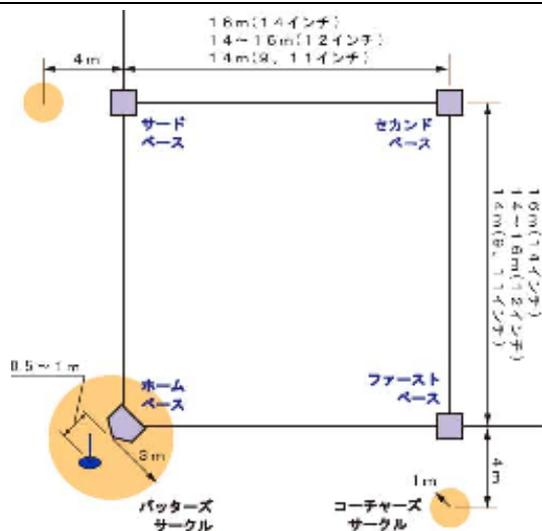


# ティーボール

どんなスポーツ？	ティーボールは、スポーツが苦手な人も高齢者の方も、みんなで楽しめる野球に似たスポーツです。ティーボールには投手がなく、バッティングティーと呼ばれる台に置いたボールを打ちます。あとはほとんど野球のルールと同じです。
やる場所	屋内外
人数	1チーム10～15人
1セットの内容	ボール バット2 ティー1 ベース3
所有総数	2セット
運動の強度	普通



↑ 1セットの内容



↑ コート図

ルール	①人数
	②打つとき
	③走塁

- ・ 1チーム10～15人で両チームの人数は一緒にします。
  - ・ 守備は10人、6人の内野と4人の外野とする。
  - ・ 10人以上の場合は打つだけの選手となります。
- ・ 空振りしたり、バッティングティーだけを打った場合はストライクとなる。
  - ・ バントはしない。
  - ・ 2ストライクからファールボールを打つとアウトとなる。
- ・ ランナーは打者がボールを打つまで塁を離れてはいけない。
  - ・ スライディングは禁止。
  - ・ 塁の駆け抜けは認める。
  - ・ 盗塁はしない。

	<p><b>④攻守交替</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 攻撃側の全員が一巡したとき。</li> <li>・ 攻撃側の7人の打撃が終了したとき。</li> </ul> <p>どちらの場合も残塁者は次回に受け継ぐ。慣れてきたら野球と同じように3アウトチェンジにしてもいい。</p>
--	---

《少人数でプレーする場合》

① 2人でティーボール

1人が打者でもう1人は守備をする。打者はなるべく守備に向かって打つようにする。順番に交代して打撃練習をします。

② 3人でティーボール

1人が打者で残りの2人が守備をする。打者は2人の時よりも自由に打てる。打者が終わったら守備の1人と交代する。

③ 4人でティーボール

2人でチームを組んで簡単なゲームをすることが出来る。公式ゲームと違い走塁はせず、得点も入らない。

打者が打ったボールをノーバウンドで捕ればアウト。また、ゴロを捕った場合は、本塁に戻ったもう1人の守備にノーバウンドかワンバウンドで送球できればアウトになる。3アウトで攻守を交代する。

これより多い人数でプレイする場合は、チームの人数を1人ずつ増やしていく。奇数人の場合は守備の人数だけと同じ人数にして、守備に入れなかった人は打つだけの選手になります。途中で守備を入れ替えていきます。

④ 12人でティーボール

ホーム、ファースト、セカンドを置いて公式試合に近いゲームが出来る。6人でチームを作り、1イニングで全員に打順が回るようにする。

守備は、ホーム、ファースト、セカンド、ショート、レフト、ライトを守る。

